

新しい金融システムと未来の銀行の形 WHITEPAPER V2.0 January 2021

コンテンツ

- 1.紹介(Introduction)
- <u>1-1 DeFiとは</u>
- 1-2 スマートコントラクトとは
- **1-3 ARIES FINANCIAL**
- 2.中央集権型取引所が現在抱える問題
- 2-1 従来の銀行
- 2-2 中央集権型暗号資産取引所
- 2-3 Aries Financialのソリューション
- <u>3.プロダクト</u>
- <u>3-1 ファーミング</u>
- <u>3-2 ステーキング</u>
- 3-3 Club
- 3-4 Aries Tree
- 3-5 Predictive Market
- 3-6 Option Trade
- 3-7 デビットカードとの連携
- <u>4.AFIトークン</u>
- 4-1 AFIトークン (ガバナンストークン)
- 4-2トークンモデル
- 4-3トークン配布モデル
- 5.コミュニティドリブン
- 5-1 コミュニティドリブン
- <u>5-2 ガバナンス</u>
- 6 セキュリティ
- 6-1 セキュリティ対策
- 7.収益について
- 7-1 手数料

8.計画

8-1 ロードマップ

8-2 私達の今後の課題

9.会社情報

9-1 運営会社

1.紹介(Introduction)

1-1 **DeFi**とは

分散型金融(DeFi)は、透明性が高く、オープンソースであり、自由参加型であり、新しい代替のpeer-to-peer金融システムを作成することができます。

DeFiエコシステムは、イールドファーミング、レンディング、スワップなどが"組み立て可能"なオープンソースを用いプログラムされています。インターネットを介し世界中の誰もがアクセス可能であり、手数料や中間コストの大幅な削減を実現し、伝統的金融機関と比べ高い利率、中立性を実現します。

今まで銀行にアクセスする機会がなかった人たちにも、平等な金融サービスを提供し、アクセスを享受できるための選択肢を与えることができます。

イーサリアムブロックチェーン上のスマートコントラクトを組み合わせて分散型レンディング、イールドファーミング、トークン間のスワップなどを実現するマネーマーケット・プラットフォームとも言えます。

1-2 スマートコントラクトとは

スマートコントラクトはプログラム可能なコントラクトであり、2つのカウンターパーティが実行のために別のサードパーティを信頼する必要なく(トラストレス)トランザクションの条件を設定できます。

たとえば、アレックスが毎月の初めに次の12か月の間にボブに100ドルを支払う信託基金を設定したい場合、彼はスマートコントラクトを次のようにプログラムします。

- ・現在の日付を確認する。
- ・毎月初めにボブに100ドルを自動的に送信する。
- ・12ヶ月の間、自動的にボブに100ドルが送金されます。またはアレックスのウォレットの資金がなくなるまで繰り返す。

スマートコントラクトを使用して、アレックスは信頼できる第三者の仲介者(弁護士、エスクローエージェントなど) がボブに信託基金を送る必要性を回避し、関係するすべての関係者に対してプロセスを透過的にしました。 スマートコントラクトは、「これなら、それなら」という原則に基づいています。一定の条件が満たされるたびに、スマートコントラクトはプログラムされた操作を実行します。

複数のスマートコントラクトが組み合わされて相互に動作します。より複雑なプロセスと計算を実行するために、 分散型アプリケーション(Dapp)と呼ばれます。

(※引用元Coingecko "How to DeFi")

1-3 Aries Financialのコンセプト

"新しい金融システム、未来の銀行の形"

私たちの目的はとてもシンプルです。

それは現在の銀行、証券会社が提供しているサービスを、非中央集権のコミュニティドリブンによって、国境や立場に関係なく、インターネットに接続できる環境とスマートフォンがあれば世界中どこにいても受けられる、新しい金融プロトコルを提供することです。

これは"新しい金融システム、未来の銀行の形"と言えるでしょう。

今までの銀行、証券会社の基本的なサービスは、

"預ける、引き出す、使う、送金する、資金を受け取る、貸す、借りる、運用して増やす、他の通貨への交換(両替)、支払う"

というものです。このサービスを中央的な主体の決済のもと受け取っています。

私たちの提供する"新しい金融システム、未来の銀行の形"ではこの銀行や証券会社の基本的なサービスを、 中央的な主体がなく、インターネットにさえ接続できれば誰でもアクセスができ、誰の許可も必要なく、中央的な 主体によって取引が無効にされたり、サービスが止められたりすることもありません。

世界には自国通貨の信用ができない国もありますが、そういうことも関係なく、誰でも、世界中どこにいても、価値の保管や交換を"正確に"可能にします。

現在はDeFiの黎明期です。これから多くの企業が新しいサービスを提供するでしょう。 しかし私たちは複雑なサービスを提供するのではなく、銀行の基本原理である、

"預ける、引き出す、使う、送金する、資金を受け取る、貸す、借りる、運用して増やす、他の通貨への交換(両替)、支払う"

という誰もが当たり前のように生活に必要とするサービスを、国や国境、時間、年齢に関係なく、シンプルで使い やすいプラットフォームで提供していきます。

また暗号資産の世界ではボラティリティの激しい暗号資産のリスクを回避し、ステーブルコインの需要が高まっています。ARIES FINANCIALでは、特にステーブルコインを安定して安全に増やすことができるプロトコルの開発を絶えず行っていき、従来の銀行が扱っているような金融商品を自身のウォレットで管理することが可能になります。これは一過のブームではなくムーブメントであり、従来の銀行のようにユーザーにとって生活に当たり前の存在になっていきます。

入出金の繰り返しにより、より良い金利を常に探しているアクティブなユーザー、またはアクティブなDeFiトレーダーはARIES FINANCIALを利用することで自身のDeFi領域での経験をさらに満足したものにすることができます。

2.中央集権的企業の抱える問題

2-1 従来の銀行

従来の銀行は、支払いを容易にし、預金を受け入れ、個人、企業、他の金融機関、さらには政府に信用枠を提供する金融業界の巨人でした。実際、それらの力は非常に大きいため、世界の上位10行の銀行の時価総額は2兆ドルと評価されています。対照的に、暗号通貨市場全体の時価総額は、2019年12月31日の時点で約2.000億ドルと評価されています。

銀行は、金融業界の重要な部分です。銀行は、"価値"送金サービス(預金、引き出し、送金)を提供し、与信枠 (ローン)の拡大するなど、世界中でお金を移動できるようにします。ただし、従来の銀行は人間によって管理されているため、管理ミスなどの人的リスクが発生しやすいポリシーの上に成り立っています。

2008年の世界的な金融危機は、銀行による過剰に取られたリスクを証明し、政府は銀行の大規模な救済を余儀なくされました。金融危機は伝統的な金融システムの欠点を露呈し、それを改善する必要性を強調しました。

2020年でさえもデーターの紛失、個人情報の流出、口座のハッキングなどの不祥事が頻繁に発生しています。

また、中国が試験的に運用を開始しているデジタル人民元(CBDC)を始めとする国家主導のもと法定通貨をデジタル化するという動きも加速していますが、これらは国家主導で進められているため管理者(国家)にとって不都合、不正なトランザクションとして取引を停止させられるリスクを伴っていると言えるでしょう。管理者(国家)が管理しやすくなるため、近い将来すべての国・地域の法定通貨がデジタル化するでしょう。

2-2 中央集権的暗号資産取引所

2008年の金融危機後に誕生したビットコインを取引するために設立された暗号資産取引所ですが、多くの取引所の謳う透明性、公平性と掲げた理想とはかけ離れた方向に進んでいるのも事実です。

ビットコインを始めとする暗号資産取引の中枢を担う"中央集権型"の取引所は、"透明性"、"公平性"、"資産を預けるリスク"等を解決できないままでなく、倒産、資産の持ち逃げ、資産の凍結など不透明、かつ不公平な営業をしている取引所が多く存在しているのも事実です。

2-3 Aries Financialのソリューション

ARIES FINANCIALはスマートコントラクトを通じて、"透明性"、"公平性"、"資産を預けるリスク"を解決します。 DeFiは、ボーダーレスで検閲なしでアクセス可能な金融商品をすべての人に平等に提供するというムーブメント を実現しています。 DeFiプロトコルは誰もが差別化されず、公平な立場にあることを意味します。

•透明性

具体的には、プラットフォーム上はリアルタイムに通貨毎の金利を確認でき、ユーザーの保有する資産に最適なストラテジーを提供します。

-公平性

金利付与は毎月1度ではなく毎ブロック毎(15秒毎)に発生し、引き出しに数日かかることなく、利益を請求することで、自身のMetamaskなどのWalletに即時に反映することができます。

・資産を預けるリスク

ユーザーは自身の資産の管理方法を追跡でき、どのプラットフォームに預けられているかを理解することができます。

下記(※図1)は、従来の暗号資産取引所(CeFi)、Aries Financialを(DeFi)と定義したレンディングの比較です。

(※図1)

	CeFi	DeFi
金利の決定	運営主体によるコントロール(最大利率は一定 例BTCは5BTCまでなどのルール)	予め決められた計算式、需要と供給によ りリアルタイムで更新
金利付与	毎月1度	リアルタイム(毎ブロック 15秒)
引き出し	最大7営業日	即時

預託資産管理	運営所有(カストディアン)	債権トークン保持者	
透明性	無	リアルタイムで閲覧可能	
セキュリティ	2FA、ホワイトリストアドレス	自分のWallet	
KYC	必要	不要	

3.プロダクト

3-1 ファーミング

ファーミングはユーザーが預けたトークンの収益化を最大化するストラテジー(戦略)を備えた資金プールです。ファーミングは、ユーザー自身が手動で自身の資産を運用することもよりも積極的な運用を行うことが大きな特徴です。利益を最大化するために担保の提供とステーブルコインなどの他の資産の借り入れ、流動性の提供と取引手数料の徴収、または他のトークンの流動性マイニングを行い利益のために売却し、利益を確定するということが含まれます。

プロトコルに関する重要なルールは、ユーザーがデポジットした資産と同じ資産をユーザーは引き出すことができるという事です。引き出すことのできる金額はデポジットされた最初の金額と、獲得した金利から手数料を差し引いたものです。

※ファーミングに預けられたすべて資産がストラテジーに入れられるわけではありません。ファーミングは、ファーミングの保有とストラテジーの保有を区別します。資金のほとんどはアクティブなストラテジーによって使用されますが、アイドル(活動的でない)資産もあります。

ユーザーがファーミングから出金する場合、資金は最初にファーミングのアイドル資産から入金され、出金手数料はかかりません。ファーミングのアイドル部分に引き出しをカバーするのに十分な資金がない場合、資金をストラテジーから引き出す必要があり、その結果、0.5%の手数料が発生します。

したがってファーミングにデポジットを行うと、プロトコルはユーザーの資産を運用し、年率の高いプラットホームを探し出しプロコトルの仕様に沿った運用を行い、デポジットを行ったコイン、またはトークンにて金利を得ることができます。たとえば、USDCをデポジットしたユーザーはUSDCとして金利を稼ぐことができます。

メカニズムの例:

- (1)まずユーザーはARIES FINANCIALのファーミングにコインまたはトークン(例:USDC)をデポジットし、プロトコルよりデポジットの証明であるafiUSDCを取得します。(ユーザーは資産を引き出すときにはこのafiUSDCをUSDCに交換します。)
- (2)プロトコルがユーザーのデポジットされた資産を取得すると、USDCのファーミング(ストラテジーの1つ)に保管され、USDCのdForceストラテジーに転送されます。

- (3)このファーミングは個人でDF Tokenをマイニングする方法と同じです。dForceにデポジットすることでDF Tokenを取得しdForceでマイニングを行うことでより多くのDF Tokenを取得することができます。
- (4)プロトコルは利益を上げるためUNISWAPを通じて取得したDF Tokenを売却します。(この時点より利益が発生します。)
- (5)上記の操作は少なくとも1日に1回操作されます。これにより毎日複利を生むことになり、すべてのユーザーの投資価値を最大にします。
- (6)プロトコルはユーザーがafiUSDCをUSDCとして引き出したい時点まで、上記(3)の操作を繰り返して行うため、DF Tokenの資産は増え続けています。これによって、ユーザーのafiUSDCは最終的に資産プールでより多くのUSDCと交換することが可能になります。

3-2 ステーキング

ステーキングとは、AFI Token、afiToken、または対象ペアとなるLPトークンをステーキングプールに預けることにより報酬としてAFIトークンを得られる仕組みです。

ARIES FINANCIALではファーミングを利用することによってステーブルコインやトークンをデポジットしたユーザーはデポジットの証明として、afiTokenと呼ばれる債権トークンを取得することができます。

また、UniswapなどのDEX取引所で流動性を提供した場合、流動性を提供した証明であるLPトークンを取得することができます。これらafiToken、またはLPトークンをARIES FINANCIALでステーキングすることによってのみAFIを報酬として受け取ることができます。

afiTokenについて

Farmにデポジットを行うことでプロトコルはafiTokenを発行し、ユーザーはafiTokenと呼ばれるERC-20トークンを受け取ります。(例: DAI
ightarrow afiDAI)

このafiToken(afiDAI、afiUSDC、afiUSDT)を利用して、ステーキングを行いAFIトークンを獲得することができます。

AFIトークンは月に1%前後しか発行されずそれ以上は流通はしません。

供給が需要を上回ることがなく、インフレーションを防ぎます。

LPトークンについて

Uniswapの対象となる取引ペアの流動性を提供したことを証明するERC-20トークンです。ERC-20であるため、他のERC-20トークンのようにステーキングをすることが可能です。

※LPトークンの取得方法はドキュメントにて詳しく説明致します。

通常、ファーミングで受け取れる金利は、ステーブルコインの金利として年利7~20%、AFI Tokenのリワードとして+年利10~20%です。

しかし、リスクの極めて少ない、安定したステーブルコインでの運用が好みのユーザーのために、AFI Governanceへの貢献度によって、最大x10のリワードを受け取ることのできるプログラムになります。 つまり、安定したステーブルコインの運用で、最大200%の金利を継続して受け取ることが可能になります。

3-4 Aries Tree(Referral Program)

ARIES FINANCIALの認知の向上に、貢献してくれたユーザーに対して、Performance feeの30%が分配されます。

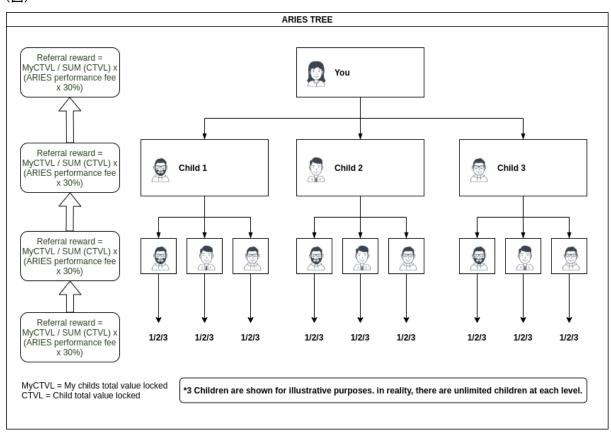
自分のアンダーLv3までが、自分のCTVLとなります。

Lv3まで広がっていくと大きな木のようになるので、「Aries Tree」と言います。

Aries Tree Rewardの計算式

{MyCTVL / SUM(CTVL)}*(Performance fee*30%)

Aries Tree Rewardは月に一回、ステーブルコインにてあなたの登録のウォレットアドレスにRewardされます。
(図)



3-5 Predictive Market

とてもアクティブなオプショントレーディングが可能です。

Holding Periodは1分と5分です。

とてもアクティブなPredictive Marketなので、イーサリアムネットワークによる取引は不可能です。(トランザクション速度とガス代の問題)

この問題を解決するためにARIES FINANCIALではxDAIネットワークを採用しました。

xDAIネットワークでは、ガス代は1Gwei、トランザクション速度はイーサーリアムの100倍以上の速さです。

Predictive Marketで使用できる通貨はxAFIになります。

いつも使用しているメタマスクのネットワークをxDAIネットワークに変更するだけで、快適なPredictive Market のTradingが可能です。

【アルゴリズム】

Personalsは2つあります。

1, Holders

2, Writers

HoldersはETHの1分後、または5分後の未来を予測します。

Holdersが1AFIを利用して予測が正しかった場合、Holdersは1.85AFIを得て、Writersは1AFIを失い、House は0.15AFIの手数料を得ます。

Holdersが1AFIをBetして、予測が正しくなかった場合、Holdersは1AFIを失い、Writersは1.85AFIを得て、Houseは0.15AFIを得ます。

Houseが受け取る手数料は、Emargency fundに積み立てられていきます。

WritersのPoolが枯渇する場合、Emargency fundよりPoolに資金が追加されます。

3-6 Option Trade

プロの金融トレーダー向けに、Option Tradeを提供します。

Holding Periodは、1H,24H,1week,2week,3week,4week,です。

ヘッジトレードとしても利用可能です。

Option TradeでもxDAIネットワークを採用しています。

トレーダーは高速トランザクションと、とても安いコストで快適なトレードが可能です。

使用通貨はxWBTC,xWETHです。

3-7 デビットカードとの連携

私たちのコンセプトは"未来の銀行"です。

銀行の基本原理であり私たちの生活に当たり前のように必要な

"預ける、引き出す、使う、送金する、資金を受け取る、貸す、借りる、運用して増やす、他の通貨に交換する、支払う"

というサービスを、中央的な主体をなしに、1つのプラットフォームで提供していきます。

デビットカードとの連携はこの中の"使う、支払う"を担うサービスになります。

すでにVISA、Mastercardを発行する発行体との提携が決まっており、ARIES FINANCIALのなかでチャージ や残高確認が可能になり、Apple PayやGoogle Payに登録することでモバイル1つでVISA、Mastercardの加 盟店で支払いが可能になります。

デビットカードは中央的な主体のある企業が運営しているものですが、遠くない未来、世界中の通貨にステーブルコインができ、世界中のモバイル決済サービスに直接チャージができたり、モバイルから直接支払いができる日常がやってきます。

4.AFIトークン

4-1 AFIトークン (ガバナンストークン)

ARIES FINANCIALの発行するAFIトークンはARIES FINANCIALでプロトコルを利用し、ステーブルコインやトークン、afiTokenまたはUniswapで流動性を提供することによって獲得したLPトークンをステーキングすることで獲得することができます。

AFIトークンは、所有者が自分のアドレスを含む任意のアドレスに投票権を委任できるようにするERC-20規格のトークンです。プレセール、プレマイニング、ICO、開発チームへの報酬はありません。(投資家には22%の割当がありこれらは下記で明記されています。)

4-2 トークンモデル

トークン名:AFIトークン

シンボル:AFI

総発行枚数: 18,000,000 AFI

目的:ガバナンスへの参加、ステーキング(リワード)

トークンアロケーション				
総発行枚数	18,000,000 AFI			
コミュニティ	14,040,000 AFI (78 %)			
投資家&アドバイザー	3,960,000 AFI (22 %)			
合計	18,000,000 AFI (100 %)			

4-3 トークン配布モデル

ARIES FINANCIALで予め用意されているステーキングプールでステーキングすることにより毎月AFIトークンは新規発行されます。この発行プロセスは約**10**年以上続くと試算されており、サスティナブルなモデルを採用しています。

毎月新規に流通されるAFIは、総発行枚数の1%以内です。

TVLの大きさにより、流通枚数がコントロールされるので、TVLが少なくなったとしても供給が需要を上回ることはありません。

5.コミュニティドリブン

5-1 コミュニティドリブン

コミュニティが保有するAFIトークンは、プラットフォームの運営権を持ったトークンであると言えます。一定数の AFIトークンを保有するステークホルダーは発言権を持ち、ARIES FINANCIAL改善のための発案投票を設定 することができ、AFIトークンのステークホルダーはコミュニティ、プラットフォームの進む未来を自分たちの意思 で決定することができます。

この様な投票は従来の企業では実現不可能なことであり、AFIトークンによるトークンエコノミーを実現することでAFIトークンホルダーの誰もがプラットフォームの改善に参加することができます。

ARIES FINANCIALはAFIトークンホルダーによって管理、及びアップグレードされていくコミュニティ型の分散 化されたコミュニティドリブンなプラットフォームです。

ユーザーはAFIトークンを決められたアルゴリズムによって付与され、AFIトークンを利用してARIES FINANCIALエコシステムの会社の経営者に変わってプラットフォームの管理者の一員となることができ、様々な提案を行いオンチェーン上での投票を行い、プラットフォームをより良くしていく仕組みです。

ARIES FINANCIALはオンチェーンでの投票を利用し、ARIES FINANCIALを改善しエコシステムの発展を促し、分散管理するために提案、投票を行うこと、改ざん不可能な投票を目的としています。

投票の発案には一定数以上のAFIトークンを保有することが条件で、プラットホームを改善するためにルールの 改定を提案することができます。

5-2 ガバナンス

AFIトークンホルダーは、AFIエコシステムを管理し改善案を提案する権利があります。

AFIトークンをステーキングすることによりAFIトークンホルダーはAFIトークンを請求することができます。

6.セキュリティ

6-1 セキュリティ対策

ARIES FINANCIALのV1ではすでに監査が行われたYearn.financeのソースコードを利用し、トークンのアドレス、ステーキングプールを私達が独自に追加しています。

ソースコードはGithub等にアップロードされコミュニティに公開されます。これによりユーザーはソースコードを確認することができ安心してプロトコルを利用することがができます。

また、V2以降の独自のプロダクトをリリースする際には厳格なコードの監査に合格した後にリリースされます。

私達はスマートコントラクトのリスクを理解し、コードの監査だけではなくハッキングの脅威に晒される前にオンラインセキュリティシステムを導入します。

そのため私達はアメリカのシリコンバレーに拠点を置く、ANCHAIN.AI(https://www.anchain.ai/)というセキュリティ会社との契約を行い、AIによるユーザーの行動ベースを監視し、暗号資産ウォレットのアドレスとトランザクションを実際のデータバンクに接続しています。それによりユーザーの暗号資産を保護、リスクを定量化しKYC/AMLに準拠します。

そしてウォレットアドレス、IPアドレス、またはコンピュータIDに基づいてアクセスをブロックできるブラックリスト機能を実装します。これらのリストは、サイバー攻撃やマネーロンダリング防止の目的で入手するものです。

ANCHAIN.AIは10か国以上で100以上の取引所にサービスを提供するリスクエンジンであり、BTCやETHやステーブルコイン、また10種類以上の暗号資産をサポートしています。暗号資産の経済圏で活動している主要な市場プレーヤーと悪意のある人物を特定し、私達はこれまでになく迅速に行動を起こし、24時間システムを監視し悪意のある攻撃者からユーザーの資産を守ります。

7.収益について

7-1 手数料

イールドファーミングの"利益"に対して30%を手数料として徴収します。手数料を収益とすることで、チームは **AFI**トークンを市場で売却して利益を得ることはありません。

手数料の一部を各種サービスを運営する上での諸経費に当て、一部をチームの運営費、継続的な開発費、「Aries Tree」に参加するユーザーへの報酬に使用します。「Aries Tree」へのコミッションは、ARIES FINANCIALの利益より支払われるため、「Aries Tree」に参加するユーザーも、参加しないユーザーも"平等"であり、既存の運用利益に影響されることはありません。

プロトコルはファンドマネージャーの役割を果たし、ストラテジーの開発を継続して行い、安定した利回りを提供できるように努め、ARIES FINANCIALは"新しい金融システム"と"新しいファーミングシステム"を構築していきます。

8.計画

8-1 ロードマップ

2020/11 ARIESFINANCIAL V1(ファーミング,ステーキング)

2021/01 ARIESFINANCIAL V2ローンチ

CLUB

New UI

2021/02 Aries Tree

Predictive Market

2021/03 Option Trade

2021/05 デビットカード連携

8-2 私達の今後の課題

■トークンを収益としたイールドファーミングの限界

2020年に入りDeFiのユーザーは大きく増加いたしました。

それはイールドファーミングが生まれ、誰でも簡単に、高い利回りを得ることができたからです。

その背景には新型コロナウイルスによる世界的なパンデミックによる雇用、就業への影響、失業率の増加が大きく関係しています。

しかし私たちはこのイールドファーミングは長く続く資産運用の形態ではない、と判断しています。

高いAPYを見せるためだけに、多くのトークンをリワードする手法は必ずトークンのインフレーションを起こします。

ARIES FINANCIALはインフレーションを起こさせないために、AFIトークンのリワードは毎月"おまけ"程度にしか行われません。

なぜなら私たちの使命は、ユーザーにステーブルコインを安定的に安全に増やしてもらうことだからです。

そのために私たちはステーブルコインのより高いAPYを実現するための継続的な開発を行い、定期的に運用ストラテジーの更新を行います。

そしてV2より「Aries Tree」を導入します。

「Aries Tree」によりイールドファーミングに頼らない"新しいファーミングシステム"を構築していきます。

*「Aries Tree」のコミッションはARIES FINANCIALの利益から支払われるため、ユーザーの利益を圧迫しません。

9.会社情報

9-1 運営会社

CHRISTIE'S SG PTE. LTD.

9 RAFFLES PLACE #58-26A

REPUBLIC PLAZA SINGAPORE